

5. すべてのプロセスにおける評価の明確化

政策企画時、事業採択時、事業実施中、事業完成後等各段階における評価を充実させ、広く情報提供していく。

5.1 政策評価の取り組み

事業や施策等の政策を評価し、結果を公表し、各段階にフィードバックする仕組みの構築について検討する。

< 施策事例 >

- 政策に関する評価システムを検討

5.2 事業採択段階の評価の推進

平成10年度より「新規事業採択時評価システム」を導入し、新規事業採択時において費用対効果分析を含んだ新規採択時評価を実施し、結果を公表している。

< 施策事例 >

- 評価手法、評価結果等をインターネットで公表

5.3 実施中の事業の再評価の推進

平成10年度より「再評価システム」を導入し、学識経験者等から構成される事業評価監視委員会を設け、その意見を最大限に尊重し、建設省所管事業について再評価を実施し、結果を公表している。

< 施策事例 >

- 再評価結果をインターネットで公表

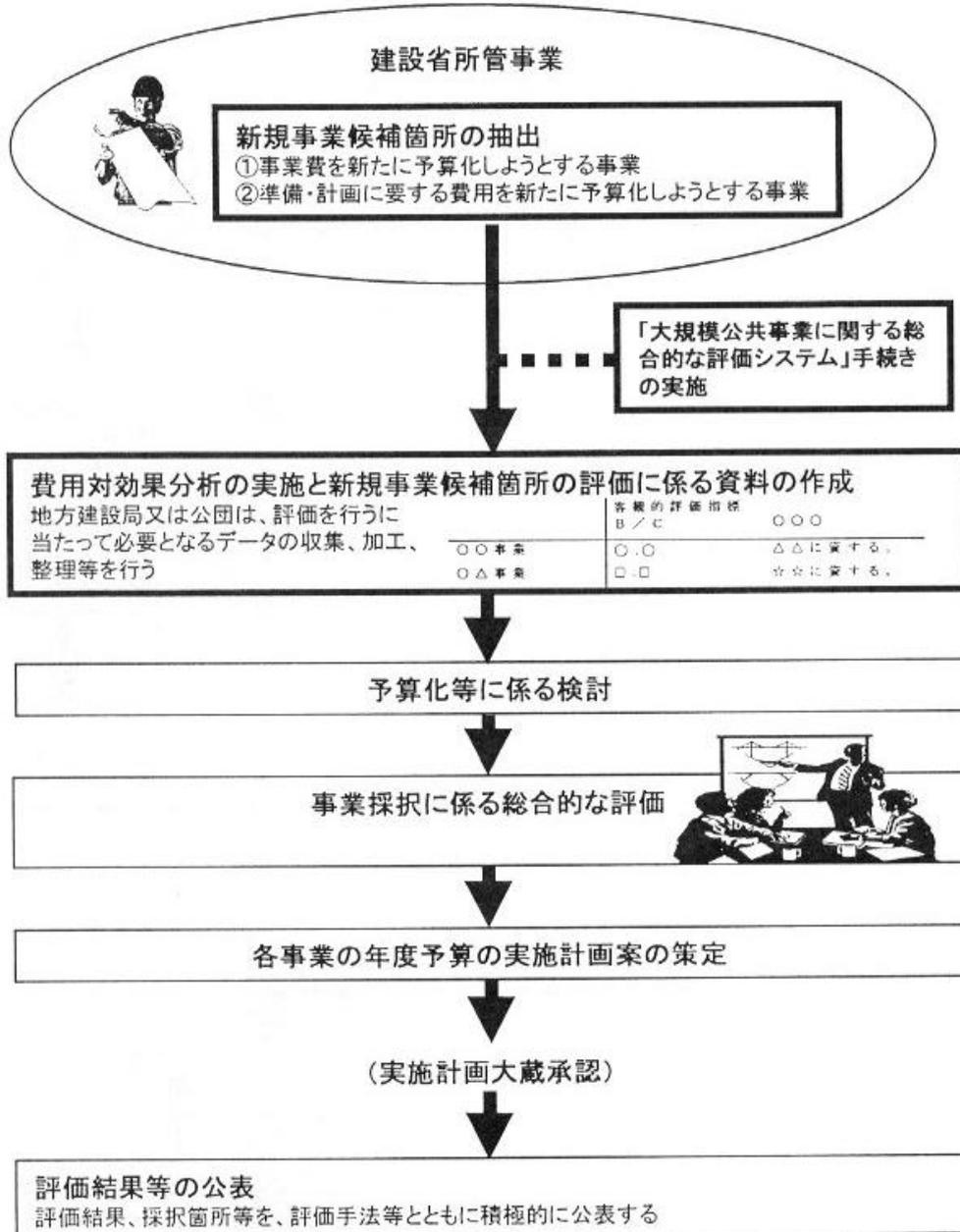
5.4 事業完了後の事後評価の導入

事業完了後の評価を行い、計画調査段階等へフィードバックすること等を目的として、事業評価システム検討委員会において、事後評価システムの早期導入を検討する。

< 施策事例 >

- 事後評価システムを平成11年度より一部事業で試行

新規事業採択時の評価の実施フロー図(例) 〈直轄又は公団施行事業〉

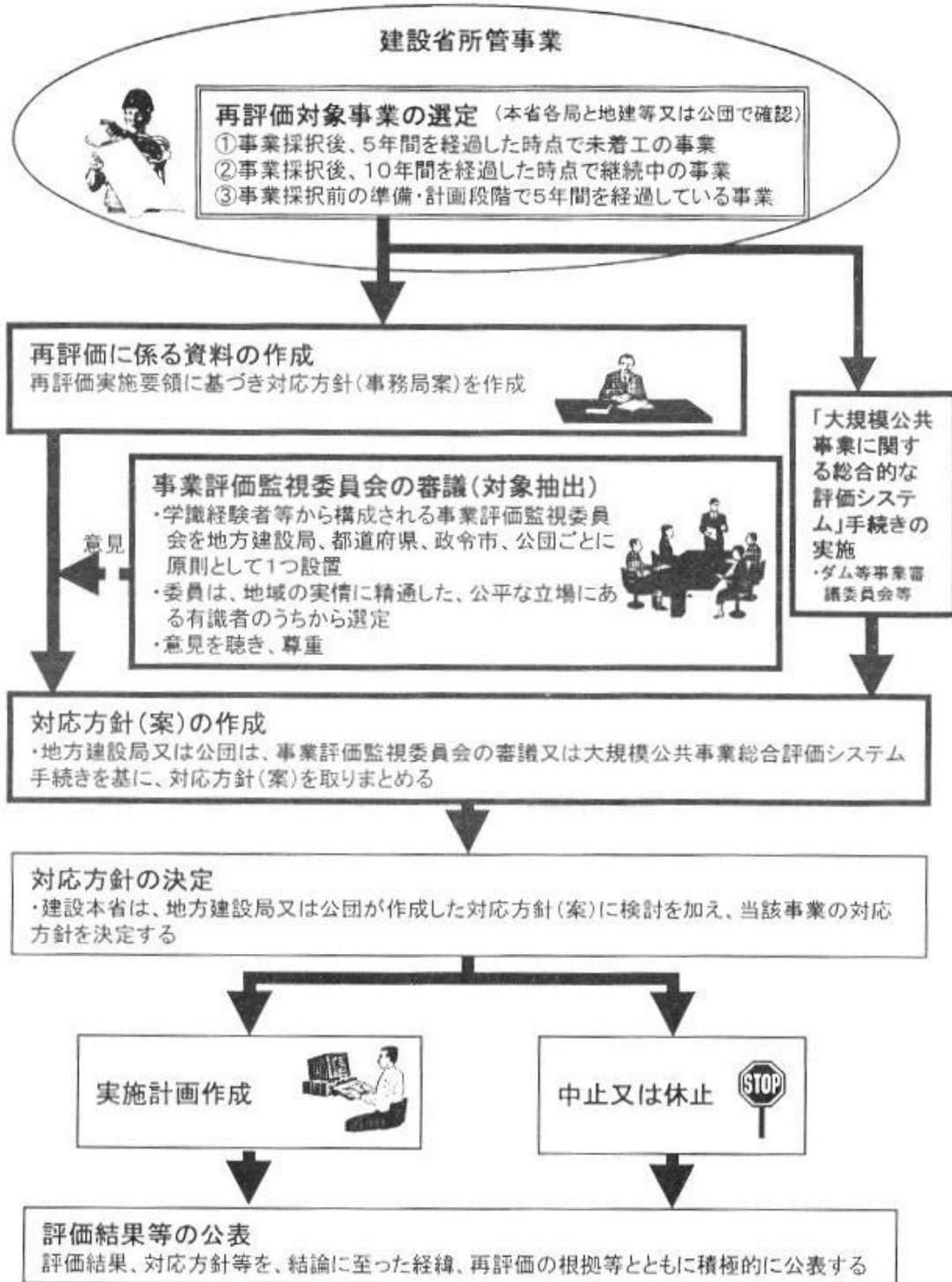


凡例

: 地方建設局等又は公団で行う

: 建設本省各局で行う

再評価の実施フロー図(例) 〈直轄又は公団施行事業〉



凡例 : 地方建設局等又は公団で行う : 建設省本省各局で行う

事業の事業評価のイメージ

